

1. 科目名 (単位数)	国際社会理解入門 (2単位)	3. 科目番号	EIIE2101
2. 授業担当教員	野口 生也		
4. 授業形態	講義、グループ議論、発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	国際教育コース2年次必修科目		
7. 講義概要	国際社会とは何か。国家間や多文化に生じる問題を理解するには、どのような視点が必要なのでしょうか。この講義では、「国民」とはだれか、「移民」と「難民」の境界線は何なのか、国境を越えて維持される家族は増加し、文化的価値観や言語がメディアやSNSを通して拡散されることは何を意味するのかということを考えていきます。また、これらの「国境を越えた社会現象についてのテーマ」を基に、文献や映像に触れながら、講義、議論そして発表を通して理解を深め考えていくことを目的としています。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「国際社会」を形成する要因について理解を深め、説明できる。 2. 国際社会問題について多角的な視点から捉えることができる。 3. 議論を用いて、効果的に問題の解決法等を導き出すことができる。 4. 発表を通して、関心のあるテーマについて効果的に他者に説明できる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習課題の事前学習と事後学習を行うこと。 2. 授業内課題は授業の終わりに提出すること (評定方法「3. 課題提出」として評価)。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】松尾知明著『「移民時代」の多文化共生論：想像力・創造力を育む14のレッスン』明石書店、2020。</p> <p>【参考書】授業時に指示する。</p> <p>【教材】随時、資料を配布する。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>以下の点が達成されたかを基準とし、評価される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「国際社会」を形成する要因について理解を深め、説明できるようになったか。 2. 国際社会問題について多角的な視点から捉えることができるようになったか。 3. 議論を用いて、他者と効果的に問題の解決法等を導き出すことができるようになったか。 4. 発表を通して、関心のあるテーマについて効果的に他者に説明できるようになったか。 <p>○評定方法</p> <p>成績評価の基準1～4についての達成度を照合しながら、以下の点を総合的に評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全体的な授業への参加意欲・態度 (30%) 2. 議論や共同作業への貢献 (30%) 3. 課題提出 (40%) <p>なお、本学規定により、3/4以上(4回)の出席が確認できない場合は、単位の修得が認められないので留意しておくこと。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	分からないことや共有したいことがあれば、積極的に発言しましょう。ペアやグループでの活動では、お互いを尊重し、協力しましょう。		
13. オフィスアワー	授業内で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	・オリエンテーション ・「国境を越えた現象」について 目次、「はじめに」など	事前学習	シラバス、教科書 pp.1-14 を読み、扱う内容について把握する。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第2回	第1章「一人ひとりが異なると同時に同じ私たち——多様性と同一性」	事前学習	教科書 pp.15-33 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第3回	第2章「激しく変化する現代社会——多文化をめぐる見方・考え方」	事前学習	教科書 pp.34-49 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第4回	第3章「人を理解するとは——他者理解と自己理解」	事前学習	教科書 pp.50-67 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第5回	第4章「偏見と差別——マジョリティとマイノリティ」	事前学習	教科書 pp.68-84 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第6回	第5章「多様性との出会い——ヒューマンライブラリー」	事前学習	教科書 pp.85-102 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。

			る。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第7回	第6章「人であることの権利——多文化社会と人権」	事前学習	教科書 pp.103-121 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第8回	第7章「日本人性を考える——マジョリティの意識改革」	事前学習	教科書 pp.122-139 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第9回	第8章「移民時代の到来——入管法の改正」	事前学習	教科書 pp.141-159 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第10回	第9章「在日外国人と共に生きる——青丘社ふれあい館の事例から」	事前学習	教科書 pp.160-175 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第11回	第10章 イスラムを知ろう——信仰をもつ人々	事前学習	教科書 pp.176-191 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第12回	第11章 外国につながる子どもたちと教育——言語と文化の支援	事前学習	教科書 pp.192-210 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第13回	第12章「国際的な人の移動——海を渡った日本人」	事前学習	教科書 pp.211-228 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第14回	第13章「移民政策の国際的動向——直面する社会統合の課題」	事前学習	教科書 pp.229-245 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第15回	第14章「移民時代を生きる想像・創造力——バリアフリーとユニバーサルデザイン」 「おわりに」 授業全体の総括および提出物確認	事前学習	教科書 pp.246-266 を読み、難しい用語の意味を調べる。また、章内の各種タスクを行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。